

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和7年度第2回会議 会議録

1 開催日時

令和7年7月11日（金） 午後2時00分～午後3時00分

2 会場

市総合福祉保健センター 4階 会議室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員（13名）

高野武委員、小島正實委員、太田尻工委員、岡崎康子委員、
千葉頼孝委員、上野磯次郎委員、川田由美子委員、
佐々木和則委員、皆川洋子委員、安東美紀子委員、
本山宗治委員、小池義明委員、片平房子委員

(2) 事務局（4名）

高野クリーン推進課長、神道係長、萩原係長、前田主任主事

4 傍聴者

なし

5 会議

(1) 協議会委員の紹介

社会奉仕団体の鎌ヶ谷市消防団から皆川勝委員、商工業団体鎌ヶ谷市商工会から本山宗治委員の推薦があった。

両委員の任期は、令和8年4月13日までとなる。

(2) 会議録署名人の選出

名簿登載順にて、千葉頼孝委員、佐々木和則委員を選出した。

(3) 議題

ア 鎌ヶ谷市廃棄物減量等推進審議会委員の推薦について
(事務局が資料を基に説明)

会 長：委員の立候補が無ければ、引き続き皆川洋子委員にお願いすることはできないか。

委員の互選により、皆川洋子委員が選出された。

イ 「ニコカマフェス2025」への出展について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：委員の役割について、シフトはどのように決定するのか。

事務局：会議資料として配布した「クリーンフェスタ参加確認」の書類へ参加の可否及び参加可能時間帯を記入の上、事務局まで提出していただきたい。

参加確認の状況を基に、イベント当日のシフトを調整の上、後日詳細を通知しようと考えている。

会 長：委員は何名程度必要となるのか。

事務局：午前及び午後の各時間帯で5～6名程度を想定している。

イベントは平日開催のため、委員の参加をお願いしたい。

副会長：場所はどこで行われるのか。

事務局：きらり鎌ヶ谷市民会館内の学習室前ロビーのスペースにおいて出展を予定している。

会 長：7月31日までに事務局へ参加確認の提出をお願いしたい。

委 員：(異議なし)

ウ 令和7年度「ごみの散乱のない快適なまちづくりキャンペーン」について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：ニコカマフェスのイベント内で実施するものなのか。

事務局：昨年度のリサイクルフェアと同様に、イベント内において役割分担を行った上で、啓発物資であるティッシュの配布を実施する予定である。

会 長：当日は何時頃に来場すれば良いのか。

事務局：シフトの開始時間の約15分前の参集を考えているため、前半の午前中であれば、9時45分頃を想定している。

副会長：この場で、委員の参加確認をしても良いのではないかと。

事務局：現段階でも早めに参加の状況確認ができた方が良いので、
お願いしたい。

イベントの参加委員について、挙手にて状況確認を行った。

事務局：当日参加の最終確認として、手元に配布した「参加確認」
の書類について提出をお願いしたい。

また、詳細が決定した際は、委員へ通知することとしたい。

委員：(異議なし)

(4) 報告

令和7年度ごみゼロ運動の実施結果について

(事務局が資料を基に説明)

会長：何かご意見等はあるか。

委員：(特になし)

会長：全戸配布される自連協ニュースにおいてもごみゼロ運動に
ついて掲載されているので、ご確認いただきたい。

ごみゼロ運動用のごみ袋の運用についても、調整していた
だき感謝している。

(5) その他

「クリーンフェスタ」における景品等の紹介について

くじ引き用ボックス、オリジナル缶バッジ、保冷温バッグ、メル
ティティッシュの紹介、及び缶バッジ作成の実演を行った。

会長：缶バッジは何種類あるのか。

事務局：職員が手作りしているもので、10種類程度を考えている。

会長：もらえる缶バッジは選ぶことができるのか。

事務局：選ぶことができると人気の缶バッジが先に無くなってしま
うことも想定されることから、選ぶことができない方が良
いと思われるが、方法については、あらためて検討したい。

会長：当日イベント会場での実施内容の周知もお願いしたい。

事務局：出展場所を中心に委員の方にも周知していただくことを考
えている。今回初めての出展となるため、職員と委員で協
力の上、イベントを充実させていきたい。

そのほかに特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和7年7月17日

氏名 千葉 頼孝

氏名 佐々木 和則